

「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定基準及び復旧技術指針講習会」（全構造編）

受講申込書 ※申込期限：11月30日(火)まで

日時・会場 令和3年12月9日(木) 受付9時30分～／鹿児島県市町村自治会館 4階「ホール」

■当日は受講票をお持ちください。テキスト等は会場にて配布します。講習会ご欠席の場合、受講料は返金致しかねます。

受講者	フリガナ 氏名		
	建築士資格（技術者証発行要件）	<input type="checkbox"/> 有 （一級・二級）建築士 / 登録番号（ ）	<input type="checkbox"/> 無
	技術者証発行（希望の有無）	<input type="checkbox"/> 有 ※技術者証発行手数料が必要 ※講習当日「写真」+「別紙1」の提出が必要	<input type="checkbox"/> 無
勤務	名称／建築士事務所名等		
	事務所登録（事務所名簿掲載要件）	<input type="checkbox"/> 有 （ ）県知事登録 / 登録番号（ ）	<input type="checkbox"/> 無
	事務所名簿掲載（希望の有無）	<input type="checkbox"/> 有 ※所属建築士の技術者証発行手続きが必要 ※講習当日「別紙2」の提出が必要	<input type="checkbox"/> 無
住所	所在地	〒 - -	
	連絡先	電話 - -	FAX - -
	メールアドレス	@	
本会会員・会員外／お振込額	<input type="checkbox"/> 会員である ／お申込み内容に該当する番号へ○印をつけてください。番号右横の記載金額がお振込額です。 1. 10,000円／受講料 + 必須テキスト代 2. 11,100円／受講料 + 必須テキスト代 + 技術者証発行手数料 ※「写真」+「別紙1・2(希望時)」当日持参 3. 19,020円／受講料 + 必須テキスト代 + 技術者証発行手数料 + 任意テキスト代 ※「写真」+「別紙1・2(希望時)」当日持参 4. 17,920円／受講料 + 必須テキスト代 + 任意テキスト代		
	<input type="checkbox"/> 会員でない ／お申込み内容に該当する番号へ○印をつけてください。番号右横の記載金額がお振込額です。 5. 14,000円／受講料 + 必須テキスト代 6. 15,100円／受講料 + 必須テキスト代 + 技術者証発行手数料 ※「写真」+「別紙1・2(希望時)」当日持参 7. 23,020円／受講料 + 必須テキスト代 + 技術者証発行手数料 + 任意テキスト代 ※「写真」+「別紙1・2(希望時)」当日持参 8. 21,920円／受講料 + 必須テキスト代 + 任意テキスト代		
備考	任意テキスト：「2015年改定版 震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針」（2016年3月発行）7,920円 ●既にお持ちの方は購入の必要はありません。講習のなかで内容に触れますので当日ご持参ください。		

支払証明書添付欄

振込先／鹿児島銀行 鹿児島市役所出張所 普通預金 No.188923
 口座名義：一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会
 (振込手数料は各自ご負担ください)

※ネットバンキングをご利用の場合、振込受付の完了画面を印刷し添付してください。

申込・問合せ先 (一社)鹿児島県建築士事務所協会 事務局
 鹿児島市上荒田町29-33 電話 099-251-9887 FAX 099-251-9871

「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術者名簿」掲載及び
「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術者証」発行申込書

講習会当日、写真とともに受付まで提出してください

令和 年 月 日

一般財団法人 日本建築防災協会 殿

私は、一般財団法人日本建築防災協会が作成する「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術者名簿」への掲載と、「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術者証」の発行を下記により申し込みます。

下記記載事項は事実であることを誓います。

記

都道府県名（ 都道府県）

（「判定・復旧技術者名簿」及び「判定・復旧技術者証」は勤務先所在地の都道府県で区分されますので、勤務先所在地の都道府県名を記入してください。）

フリガナ

1 氏 名 _____

2 生年月日 昭和・平成 年 月 日

3 建築士資格 1級・2級・木造（何れかに○印） / 建築士登録番号 _____

4 講習修了構造 全構造・木造 _____（何れかに○印）

5 住 所 〒 _____

6 勤務先名称 _____

7 勤務先所在地 〒 _____

8 勤務先電話番号 () — () — ()

9 勤務先メールアドレス @ _____

10 写 真 （縦3.5cm×横2.5cmで裏に氏名を記入した写真1枚をこの申込用紙にクリップで添付してください。）

注1）技術者名簿及び技術者証の有効期間は令和9年3月31日まで、です。

注2）この申込書の個人情報は、技術者名簿の作成、技術者証の発行、更新時の連絡及び技術者へ必要な情報の提供に限り使用します。

**震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術建築士事務所名簿
掲載申込書**

講習会当日、受付まで提出してください

申込日： 令和 年 月 日

(一財) 日本建築防災協会 殿

建築士事務所名：

開設者氏名：

下記の「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿掲載に係る了解事項」を了解するとともに、「震災復旧のための震災建築物被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」への掲載および(一財)日本建築防災協会のホームページでの公開並びに名簿の都道府県への送付を下記名簿内容により希望いたします。

記

震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿掲載に係る了解事項

- ①「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」への掲載を希望する建築士事務所は、「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術者」を有していること
- ②上記建築士事務所は、地震被災後に都道府県等が実施する被災住民に対する震災復旧のための住宅相談の依頼があった場合は、建築士事務所として協力する意思があること
- ③上記住宅相談及び被災住民から依頼のあった震災建築物の被災度区分判定及び復旧の実施にあたっては、誠意をもって対応し、また的確に実施すること
- ④「震災復旧のための震災建築物の被災度区分判定・復旧技術事務所名簿」は、作成した団体が都道府県に送付し、地震被災後の建築物の復旧活動実施の際に活用されること
- ⑤この技術事務所名簿の有効期間は5年とする。(ただし、今回の受講者は令和9年3月31日までとする)

名簿掲載内容

建築士事務所	事務所協会会員区分	・会 員	・非会員
	事務所名		
	郵便番号		
	所在地		
	TEL		
	FAX		
	e-Mail		
判定・復旧技術者	氏名		
	建築士資格	・一級建築士	・二級建築士 ・木造建築士
	講習修了構造	・全構造	・木 造
連絡主管者 緊急連絡先	氏名		
	TEL		

- 注1) 「判定・復旧技術者」欄が、この用紙で足りない場合は、本書式をコピーのうえ別紙に追記してください。
講習修了構造は、「全構造」講習の受講修了者か「木造」のみの講習の受講修了者かいずれかに○印をつけてください。
ただし、木造建築士の場合は全構造を受講されていても「木造」に○印をつけてください。
- 注2) 「連絡主管者氏名・緊急連絡先」欄は、判定・復旧技術者が複数の場合に1名を選んで記入してください。
- 注3) この申込書の個人情報、技術事務所名簿の作成に使用し、技術事務所名簿は都道府県に送付し震災対策の住宅相談、被災度区分判定及び復旧の相談等の際に使用されます。
- 注4) この申込書は、事務所単位で記入してください。

* 「判定・復旧技術者」欄は、技術者証発行を希望する所属建築士の氏名等を記載してください。